

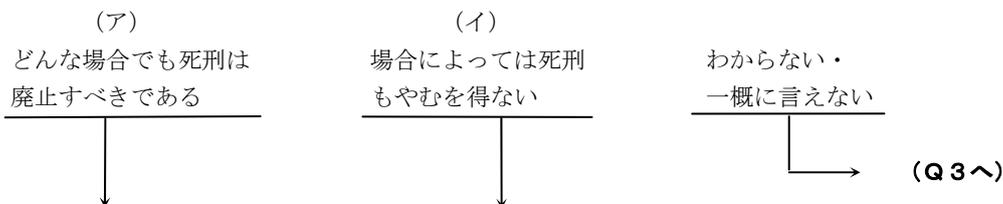
基本的法制度に関する世論調査（案）

Q 1 あなたは、今までに、裁判所を見学したり、裁判を傍聴ぼうちょうしたりしたことがありますか。

ある

ない

Q 2 死刑制度に関して、このような意見がありますが、あなたはどちらの意見に賛成ですか。



S Q a 1 「どんな場合でも死刑は廃止すべきである」という意見に賛成の理由はどのようなことですか。この中から、あなたの考えに近いものを**いくつでも**あげてください。

- (ア) 人を殺すことは刑罰けいばつであっても人道に反し、野蛮やばんである
- (イ) 国家であっても人を殺すことは許されない
- (ウ) 裁判に誤りがあったとき、死刑にしてしまうと取り返しがつかない
- (エ) 凶悪な犯罪を犯した者でも、更生こうせいの可能性はある
- (オ) 死刑を廃止しても、そのために凶悪な犯罪が増加するとは思わない
- (カ) 生かしておいて罪の償つぐないをさせた方がよい
その他 ()
わからない

S Q b 1 「場合によっては死刑もやむを得ない」という意見に賛成の理由はどのようなことですか。この中から、あなたの考えに近いものを**いくつでも**あげてください。

- (ア) 凶悪な犯罪は命をもって償つぐなうべきだ
- (イ) 死刑を廃止すれば、被害を受けた人やその家族の気持ちがおさまらない
- (ウ) 死刑を廃止すれば、凶悪な犯罪が増える
- (エ) 凶悪な犯罪を犯す人は生かしておく
と、また同じような犯罪を犯す危険がある
その他 ()
わからない

S Q a 2 死刑を廃止する場合には、すぐに全面的に廃止するのがよいと思いますか、それともだんだんに死刑を減らしていき、いずれ全面的に廃止する方がよいと思いますか。

- (ア) すぐに、全面的に廃止する
- (イ) だんだん死刑を減らしていき、いずれ全面的に廃止する
わからない

S Q b 2 将来も死刑を廃止しない方がよいと思いますか、それとも、状況が変われば、将来的には、死刑を廃止してもよいと思いますか。

- (ア) 将来も死刑を廃止しない
- (イ) 状況が変われば、将来的には、死刑を廃止してもよい
わからない

(全員に)

Q3 死刑がなくなった場合、凶悪な犯罪が増えるという意見と増えないという意見がありますが、あなたはどのようにお考えになりますか。

増える

増えない

わからない・一概には言えない

(資料を提示して、対象者によく読んでもらってから質問する。)

【資料】

我が国では、現在、死刑の次に重い刑は無期懲役です。無期懲役は、受刑者を一生刑務所に収容する刑ですが、一定の場合には仮釈放をすることができます。仮釈放中に再び犯罪を犯すなどすれば、刑務所に再び収容されます。

一方、受刑者を一生刑務所に収容し、仮釈放も許さない刑を「終身刑」と呼ぶことがあります。終身刑は、無期懲役より重い刑ですが、我が国では採用されていません。

Q4 終身刑の導入と死刑の存廃について、次のような意見がありますが、あなたの考えに最も近いものを一つ選んでください。

(ア) 終身刑を導入するかどうかにかかわらず、死刑を廃止する。

(イ) 終身刑を導入して、死刑を廃止する。

(ウ) 終身刑を導入するかどうかにかかわらず、死刑を廃止しない。